

資料 1

1. 令和 4 年度事業報告について

本年度は以下の事業をおこなった。

1) 講習会の実施

別添資料 1 のとおり実施された。

2) 第 22 回症例研究学術大会の実施

令和 4 年 12 月 11 日（日）、第 22 回症例研究学術大会をオンラインで開催した。藤原 聡 大会長、福島秀晃 準備委員長のもと、9 演題の研究発表と助成研究報告が行われた。

3) 雑誌「関西理学療法 第 22 巻」の発行

鈴木俊明 先生責任編集により「関西理学療法 第 22 巻」を発行した。内容は、令和 4 年 3 月 20 日に開催された一日研修会の基調講演ならびに各セミナーについて、令和 3 年 12 月に開催された症例研究学術大会における優秀演題論文、令和 4 年度助成研究論文などである。その他、原著論文、英文抄読、臨床 Q&A も掲載した。また、今年度開催の症例研究学術大会の抄録集も掲載した。

4) 理事会の実施（令和 4 年 6 月 23 日、令和 4 年 8 月 25 日、令和 4 年 11 月 15 日、令和 4 年 12 月 11 日）

事業の運営について検討するため、オンラインで理事会を開催した（4 回）。

5) 一日研修会の実施

令和 5 年 3 月 26 日、オンラインで一日研修会を実施した。

令和4年度 関西理学療法学会 活動報告(講習会)

日付	区分	講習会等タイトル	講師
R4.4.5	講習会(遠隔)	シリーズ 臨床動作分析 第3回 立ち上がり動作と着座動作	鈴木俊明
R4.5.3	講習会(遠隔)	シリーズ 臨床動作分析 第4回 歩行動作	鈴木俊明
R4.6.7	講習会(遠隔)	シリーズ 脳血管障害の理学療法評価 第1回 片麻痺とは、痙縮、連合反応、病的共同運動とは	鈴木俊明
R4.6.26	講習会(遠隔)	体幹の謎を探る	鈴木俊明
R4.6.29	講習会(遠隔)	臨床動作分析の基礎 トップダウン評価の基礎	鈴木俊明
R4.7.5	講習会(遠隔)	シリーズ 脳血管障害の理学療法評価 第2回 筋緊張検査:静止時筋緊張検査、MAS	鈴木俊明
R4.7.27	講習会(遠隔)	臨床動作分析の基礎 運動と現象1	鈴木俊明
R4.8.2	講習会(遠隔)	シリーズ 脳血管障害の理学療法評価 第3回 筋緊張検査:体幹筋への筋緊張検査	鈴木俊明
R4.8.3	講習会(遠隔)	研究データからみる肩甲骨の役割と肩甲骨周囲筋活動	井尻朋人
R4.8.24	講習会(遠隔)	運動と現象2	鈴木俊明
R4.9.6	講習会(遠隔)	シリーズ 脳血管障害の理学療法評価 第4回 脳血管障害の動作分析	鈴木俊明
R4.9.28	講習会(遠隔)	動作分析の基礎 運動と現象3	鈴木俊明
R4.10.4	講習会(遠隔)	シリーズ 筋の作用を理解する 第1回 内腹斜筋、外腹斜筋、腹直筋	鈴木俊明
R4.10.21	講習会(遠隔)	研究データから考える股関節機能の評価と運動療法	伊藤陸
R4.10.26	講習会(遠隔)	動作分析の基礎 立ち上がり動作・着座動作	鈴木俊明
R4.10.28	講習会(遠隔)	筋電図データから考える上肢挙上の評価-肩甲骨腕関節と肩甲骨機能の関係性-	楠貴光
R4.11.1	講習会(遠隔)	シリーズ 筋の作用を理解する 第2回 最長筋、多裂筋、腸肋筋	鈴木俊明
R4.11.18	講習会(遠隔)	脊髄機能から紐解く運動学習と運動イメージの実践	福本悠樹
R4.11.30	講習会(遠隔)	動作分析の基礎 歩行動作	鈴木俊明
R4.12.6	講習会(遠隔)	シリーズ 筋の作用を理解する 第3回 中殿筋、大殿筋	鈴木俊明
R4.1.20	講習会(遠隔)	痙縮をF波の波形から診る新たな評価の試み	東藤真理奈
R4.2.2	講習会(遠隔)	臨床研究によってみえてきた肩関節機能について	福島秀晃
R4.2.7	講習会(遠隔)	歩行動作の運動学2	鈴木俊明